



平成 28 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社細田工務店
代 表 者 名 代表取締役社長 阿部 憲一
(コード：1906、東証 JASDAQ)
問 合 せ 先 執行役員経営企画部長 武藤 雅康
(TEL. 03-5397-7751)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に公表した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期の連結業績予想数値の修正

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 21,125	百万円 583	百万円 225	百万円 182	円 銭 11.47
今回修正予想 (B)	19,942	749	469	422	26.47
増 減 額 (B - A)	△1,183	166	244	240	15.00
増 減 率 (%)	△5.6	28.5	108.4	131.9	130.8
(参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	17,781	△1,392	△1,680	△1,697	△106.49

2. 平成 28 年 3 月期の個別業績予想数値の修正

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 20,880	百万円 205	百万円 165	円 銭 10.40
今回修正予想 (B)	19,845	455	410	25.72
増 減 額 (B - A)	△1,035	250	245	15.32
増 減 率 (%)	△5.0	122.0	148.5	147.3

3. 修正の理由

<個別>

通期の売上高につきましては、政府による各種経済政策ならびに日銀による金融政策等を背景に、住宅取得意欲は底堅く推移しましたが、分譲事業では前期からの繰越物件の販売において価格調整を行った結果、計画を下回り、売上総利益率が低下することとなりました。

一方で、建設事業では法人および注文受注が堅調に推移し建築費のコストダウン施策も寄与したことで、売上および収益確保は順調に推移いたしました。

また、東北エリアの事業につきましては、復興需要の影響もあり、売上高、売上総利益ともに予算を大幅に達成する見込みとなりました。

これらの結果、売上高は、前回予想 20,880 百万円対し 19,845 百万円と 1,035 百万円減少する見込みですが、利益面につきましては、建設事業において売上総利益率が向上したこと、および戸建分譲事業の新規物件においてエリアを絞った効率的な販売を実施し、販売直接費等を大幅に削減したことから、平成 27 年 5 月 15 日に公表いたしました業績予想を達成する見込みとなりました。また、第 3 四半期決算において、再開発事業に関する損失見込額を見直したことに伴い、経常利益は前回予想 205 百万円に対し 250 百万円増加し、455 百万円となる見込みです。

また、当期純利益につきましては、前回予想 165 百万円に対し 245 百万円増加し、410 百万円となる見通しです。

<連結>

主に連結財務諸表提出会社（当社）の業績予想の修正によるものであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上